



2023年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2022年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 塩野義製薬株式会社

コード番号 4507

URL <https://www.shionogi.com>

代表者（役職名） 代表取締役会長 兼 社長（氏名） 手代木 功

問合せ先責任者（役職名） 広報部長（氏名） 京川 吉正

(TEL) 06-6202-2161

四半期報告書提出予定日 2022年11月10日

配当支払開始予定日 2022年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年9月30日）

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前 四半期利益		四半期利益		親会社の所有者 に帰属する 四半期利益		四半期包括 利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	150,779	3.9	28,224	△33.8	67,978	33.7	57,407	8.3	57,264	7.8	76,145	49.1
2022年3月期第2四半期	145,085	△2.3	42,664	△26.8	50,832	△27.5	53,023	1.3	53,131	1.5	51,076	△10.8

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	190.21	190.15
2022年3月期第2四半期	176.24	176.18

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	1,195,939	1,032,993	1,009,578	84.4
2022年3月期	1,150,601	993,285	975,661	84.8

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	55.00	—	60.00	115.00
2023年3月期	—	60.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	60.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	410,000	22.3	120,000	8.8	174,000	37.8	142,000	24.4	471.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期2Q	311,586,165株	2022年3月期	311,586,165株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	10,468,790株	2022年3月期	10,103,385株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期2Q	301,055,990株	2022年3月期2Q	301,474,540株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

決算補足説明資料はT D n e tで同日開示しております。

当社は、2022年11月1日(火)にアナリスト向け説明会を開催する予定です。説明内容(トランスクリプト)については、当日使用する資料とともに、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 当四半期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	4
(2) 要約四半期連結財政状態計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)の業績は、以下のとおりであります。

(単位：百万円)

	当第2四半期 連結累計期間	前第2四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
売上収益	150,779	145,085	5,693	3.9
営業利益	28,224	42,664	△14,440	△33.8
コア営業利益*	25,477	43,852	△18,374	△41.9
税引前四半期利益	67,978	50,832	17,146	33.7
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	57,264	53,131	4,133	7.8

※ 会社の経常的な収益性を示す利益指標として「コア営業利益」を設定し、これを当社独自の業績管理指標として採用しております。「コア営業利益」は、営業利益から非経常的な項目(減損損失、有形固定資産売却益等)を調整した利益となります。

売上収益につきましては、前年同期比3.9%の増収となりました。国内医療用医薬品の売上収益につきましては、インチュニブの売上収益が拡大しましたが、サインバルタの後発品参入の影響及びゾフルーザ、ラピアクタの返品による売上収益の減少により前年同期比29.2%の減収となりました。海外子会社及び輸出の売上収益につきましては、2021年度第1四半期に米国においてFORTAMETの販売権等の移管に関する一時金を受領した影響を受けたものの、多剤耐性グラム陰性菌に効果を示すセフィデロコル(米国の製品名:Fetroja、欧州の製品名:Fetroja)が欧米で好調に推移した結果、前年同期比14.5%の増収となりました。ロイヤリティ収入につきましては、ドウベイト、カベヌバなどを中心にヴィーブに導出したHIVフランチャイズの売上が伸長したことや、為替の影響により前年同期比27.4%の増収となりました。

利益面につきましては、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に対する治療薬、ワクチン等の最優先課題や注力プロジェクトへの投資により研究開発費が増加した結果、営業利益は前年同期比33.8%の減益となりました。コア営業利益は、投資不動産の売却益をはじめ非経常的な項目を調整した結果、前年同期比で41.9%の減益となりました。税引前四半期利益につきましては、ヴィーブによるHIVフランチャイズの売上が伸長したこと、2021年度第4四半期に受領予定であったヴィーブからの配当金を当第1四半期連結累計期間に受領したこと及びヴィーブがギリアドとの訴訟の和解に伴う一時金を受領したことによる配当金の増加により、前年同期比33.7%の増益となりました。また、親会社の所有者に帰属する四半期利益につきましては、2021年度第1四半期に大阪国税局からの更正処分に対する取消請求訴訟の勝訴に関する還付金を受領した影響により、前年同期比7.8%の増益となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は1兆1,959億39百万円で、前連結会計年度末に比べて453億38百万円増加しました。

非流動資産は、仕掛研究開発資産等の無形資産の増加により5,160億12百万円となり、前連結会計年度末に比べて246億16百万円の増加となりました。流動資産は現金及び現金同等物、3ヶ月超の定期預金及び債券(流動資産のその他の金融資産に含みます)の増減等の結果、6,799億27百万円となり、前連結会計年度末に比べて207億22百万円増加しました。

資本については1兆329億93百万円となり、四半期利益の計上、配当金の支払、自己株式の取得、在外営業活動体の外貨換算差額(その他の資本の構成要素に含みます)の増加及び子会社における第三者割当による非支配持分の増加により、前連結会計年度末に比べて397億8百万円増加しました。

負債については1,629億46百万円で、前連結会計年度末に比べて56億29百万円増加しました。

非流動負債は359億42百万円で、前連結会計年度末に比べて30億22百万円の増加となりました。流動負債は1,270億3百万円で、前連結会計年度末に比べて26億7百万円の増加となりました。

(3) 当四半期のキャッシュ・フローの概況

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前四半期利益の計上、ヴィーブからの受取配当金の増加、営業債権の回収等により、前年同期に比べ33億61百万円多い583億70百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、無形資産の取得、定期預金の増減等により、前年同期に比べ141億91百万円多い903億74百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、子会社における第三者割当による増資があった一方で、自己株式の取得による支出の増加により、前年同期に比べ201億23百万円多い384億48百万円の支出となりました。

これらを合わせた当第2四半期連結累計期間の現金及び現金同等物の増減額は563億77百万円の減少となり、当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の四半期末残高は、1,980億43百万円となりました。

(4) 今後の見通し

2022年10月24日に公表した2023年3月期通期連結業績予想(修正)から変更はございません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上収益	145,085	150,779
売上原価	△26,984	△27,367
売上総利益	118,101	123,412
販売費及び一般管理費	△44,248	△46,517
研究開発費	△28,175	△48,729
製品に係る無形資産償却費	△1,641	△1,951
その他の収益	1,606	3,490
その他の費用	△2,977	△1,480
営業利益	42,664	28,224
金融収益	8,338	39,834
金融費用	△170	△79
税引前四半期利益	50,832	67,978
法人所得税費用	2,191	△10,571
四半期利益	53,023	57,407

四半期利益の帰属		
親会社の所有者	53,131	57,264
非支配持分	△107	143
四半期利益	53,023	57,407

1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	176.24	190.21
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	176.18	190.15

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期利益	53,023	57,407
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する ものとして指定した資本性金融商品の公正価値 の純変動額	△5,950	△2,244
確定給付制度の再測定	623	△864
純損益に振り替えられることのない項目合計	△5,326	△3,108
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の外貨換算差額	1,228	21,159
キャッシュ・フロー・ヘッジの有効部分	2,150	686
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	3,379	21,845
税引後その他の包括利益合計	△1,947	18,737
四半期包括利益	51,076	76,145

四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	50,892	74,319
非支配持分	184	1,825
四半期包括利益	51,076	76,145

(2) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産		
非流動資産		
有形固定資産	108,893	109,789
のれん	9,638	10,077
無形資産	81,223	108,494
使用権資産	3,524	3,738
投資不動産	26,672	25,618
その他の金融資産	242,479	240,739
繰延税金資産	12,907	11,264
その他の非流動資産	6,055	6,290
非流動資産合計	491,396	516,012
流動資産		
棚卸資産	45,892	56,069
営業債権	122,965	99,661
その他の金融資産	210,757	290,520
未収法人所得税	51	58
その他の流動資産	25,117	35,574
現金及び現金同等物	254,420	198,043
流動資産合計	659,205	679,927
資産合計	1,150,601	1,195,939

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資本及び負債		
資本		
資本金	21,279	21,279
資本剰余金	14,455	15,204
自己株式	△57,857	△63,263
利益剰余金	832,958	853,614
その他の資本の構成要素	164,824	182,744
親会社の所有者に帰属する持分	975,661	1,009,578
非支配持分	17,624	23,414
資本合計	993,285	1,032,993
負債		
非流動負債		
リース負債	3,729	3,848
その他の金融負債	5,616	5,120
退職給付に係る負債	15,412	16,754
繰延税金負債	7,807	8,877
その他の非流動負債	354	1,341
非流動負債合計	32,920	35,942
流動負債		
リース負債	2,945	2,967
営業債務	16,372	17,844
その他の金融負債	22,027	17,222
未払法人所得税	17,973	17,093
その他の流動負債	65,078	71,875
流動負債合計	124,396	127,003
負債合計	157,316	162,946
資本及び負債合計	1,150,601	1,195,939

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(単位:百万円)

	資本金	資本 剰余金	自己株式	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素	親会社の 所有者に 帰属する 持分	非支配 持分	資本合計
2021年4月1日残高	21,279	13,733	△57,989	752,248	116,836	846,108	18,442	864,550
四半期利益				53,131		53,131	△107	53,023
税引後その他の包括利益合計					△2,238	△2,238	291	△1,947
四半期包括利益	-	-	-	53,131	△2,238	50,892	184	51,076
自己株式の取得			△6			△6		△6
自己株式の処分		△2	144			141		141
配当金				△16,580		△16,580		△16,580
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替				623	△623	-		-
その他		858		△288		569	△855	△286
2021年9月30日残高	21,279	14,588	△57,851	789,134	113,973	881,125	17,770	898,896

当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

	資本金	資本 剰余金	自己株式	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素	親会社の 所有者に 帰属する 持分	非支配 持分	資本合計
2022年4月1日残高	21,279	14,455	△57,857	832,958	164,824	975,661	17,624	993,285
四半期利益				57,264		57,264	143	57,407
税引後その他の包括利益合計					17,055	17,055	1,682	18,737
四半期包括利益	-	-	-	57,264	17,055	74,319	1,825	76,145
自己株式の取得			△23,329			△23,329		△23,329
自己株式の処分		△17,717	17,922			205		205
配当金				△18,088		△18,088		△18,088
支配継続子会社に対する持分変動		748				748	3,965	4,714
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替				△864	864	-		-
その他		17,717		△17,654		62		62
2022年9月30日残高	21,279	15,204	△63,263	853,614	182,744	1,009,578	23,414	1,032,993

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	50,832	67,978
減価償却費及び償却費	7,848	8,645
減損損失	125	-
金融収益及び金融費用	△8,140	△39,949
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△379	24,422
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,900	△9,674
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	2,524	6,204
その他	△2,236	△12,976
小計	48,672	44,650
利息及び配当金の受取額	14,535	25,914
利息の支払額	△46	△44
法人所得税の支払額	△21,358	△12,150
法人所得税の還付額	13,206	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	55,008	58,370
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△146,956	△250,388
定期預金の払戻による収入	102,520	181,826
有形固定資産の取得による支出	△6,107	△7,430
無形資産の取得による支出	△3,272	△23,854
投資の取得による支出	△64,876	△60,578
投資の売却及び償還による収入	42,300	65,988
その他	209	4,062
投資活動によるキャッシュ・フロー	△76,183	△90,374

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース負債の返済による支出	△1,743	△1,731
自己株式の取得による支出	△6	△23,355
自己株式の処分による収入	-	3
配当金の支払額	△16,574	△18,078
非支配持分からの払込による収入	-	4,714
財務活動によるキャッシュ・フロー	△18,324	△38,448
現金及び現金同等物の為替変動による影響	△615	14,074
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△40,114	△56,377
現金及び現金同等物の期首残高	276,173	254,420
現金及び現金同等物の四半期末残高	236,059	198,043

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、医療用医薬品の研究開発、仕入、製造、販売並びにこれらの付随業務を事業内容とする単一事業であります。製品別の販売状況、会社別の利益などの分析は行っておりますが、事業戦略の意思決定、研究開発費を中心とした経営資源の配分は当社グループ全体で行っており、従って、セグメント情報の開示は省略しております。